

# JIS

## カセットテープレコード

JIS S 8604-1993

(2004 確認)

平成 19 年 3 月 20 日付け追補 1 あり

平成 5 年 1 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主 務 大 臣：通商産業大臣      制定：昭和 54.4.1      改正：平成 5.1.1

官 報 公 示：平成 5.1.6

原案作成協力者：社団法人 日本レコード協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 家庭電器部会（部会長 正田 英介）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部電気規格課（〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## カセットテープレコード

S 8604-1993

## Cassette tape records

1. **適用範囲** この規格は、定格テープ速さ4.76 cm/sで再生される商業用4トラックカセットテープレコード(以下、カセットテープレコードという。)について規定する。

**備考1.** この規格の引用規格を、次に示す。

**JIS C 1504** VUメータ

**JIS C 5562** 磁気テープ録音再生システム 第1部 一般条件及び要求事項

**JIS C 5564** 磁気テープ録音再生システム 第3部 磁気テープ録音再生機器の特性測定方法

**JIS C 5568** 磁気テープ録音再生システム 第7部 テープレコード用及び民生用カセット

**JIS C 5569** 録音再生機器における速さ変動の測定方法

**JIS H 3110** りん青銅及び洋白の板及び条

2. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考値として併記したものである。

2. **種類** カセットテープレコードの種類は、使用するカセットの構造及び録音特性(時定数)によって、**表1**のとおり区分する。

**表1 種類**

種類	カセットの構造	録音特性(時定数 $\mu$ s)		参考 テープタイプ
		$t_1$	$t_2$	
ノーマルポジション	図4(a)	120	3 180	Type I
ハイポジション	図4(b)	70	3 180	Type II
メタルポジション	図4(c)	70	3 180	Type IV

3. **性能** カセットテープレコードは、6.に規定する試験方法によって試験したとき、**表2**の性能に適合しなければならない。